



金井島自治会
たかはし えいこ
高橋 英子 さん

自治会で子育て支援

自治会活動として、地域の親子に交流の場の提供に携わっている方々にお話を伺いました。



円中自治会
あいた さだお
相田 定夫 さん

金井島「育児おしゃべり会」は、年10回、地域の未就学児の親子が公民館に集まる場です。隣の岡野自治会の親子も対

5組の親子を受け入れていますが、自治会に加入していません。また、他の地域に住んでいる親子も受け入れてほしいと思います。サロンを楽しんでいただくことはもちろん、これをきっかけに、子どもや保護者同士のつながりが生まれれば嬉しいですね。

円中「ほっとサロン」未就学児とその保護者を対象にしている「ほっとサロン」は、現在、年に4回開催しています。ひなまつりや七夕など、年中行事に合わせた工作を通じて、地域の親子の交流を図っています。0〜2歳のお子さんを中心ですので、むしろお母さんたちが工作に集中している姿はほほえましいですね。8人のスタッフで、毎回4、

参加していた子どもが敬老会の手伝いをしてくれたり、保護者が自治会の文化展スポーツ活動に参加してくれたり、地域のつながりを生む、一つの起点になっています。希望者がいる限り、続けていきたいと思えます。

象にしている、毎回2、3組の少ない人数ですが、楽しみながら開催しています。毎回、最後に本の読み聞かせをすること以外、内容は特に決まっています。広い部屋で子どもが思い思いに遊びながら、保護者同士でおしゃべりをするという感じです。参加していただく子どもが敬老



円中「ほっとサロン」

子どもを支える「地域人」

子どもやその保護者たちの居場所づくりを実践している、地域の強い味方を紹介します。



おだ たけし
小田 猛 さん (主任児童委員・かいせい子ども夢パーク代表)

地域の子育て支援に携わるようになったきっかけは、自分の子どもの子育てです。社会全体で子どもを見守る重要性を自ら訴えることで、気を楽にして自分の子育てと向き合えると思ったし、子どもに対して温かい地域になれば、それが自分の子どもに残せる財産だとも考えました。現在は主に、町の主任児童委員として、またプレイパーク「かいせい子ども夢パーク」の代表として活動しています。プレイパークは、極力禁止事項をなくして、子どもたちが自分たちの発想で「遊び」を作り出す場です。初めて参加する子どもの中には、どうふるまって良いかわからない子どももいます。そういう子が何回か通ううちに、泥だらけになって、自然と他の子どもとコミュニケーションが図れている。そういう時が一番、子どもたちが輝いて見えますね。「夢パーク」は、誰でも自然体で来てもらえる場所をめざしています。子どもを受け入れるということは、子育ての

いろいろな立場の人が関わることが理想ですが、それは子育てを「分業化」ということではなく、子どもは地域の大切な宝物であるという共通認識のもと、自然にそういう雰囲気生まれていく、ということです。

仕方も受け入れるということ。家庭での子育てに困難さを感じていたり、親同士の関わり合いが得意でなかったりする保護者の方なども、フォローしていきたいですね。主任児童委員として感じているのは、進級・進学など、ライフステージが進んで環境が変わってしまったとしても、子どもたちが継続的に地域とつながることの重要性です。

いろいろな立場の人が関わることが理想ですが、それは子育てを「分業化」ということではなく、子どもは地域の大切な宝物であるという共通認識のもと、自然にそういう雰囲気生まれていく、ということです。



支援は町のお店でも

子育て世代に優しいサービスや設備を整えたお店が増えている中、もう一步踏み込んだ子育て支援に取り組む店舗があります。



取材を終えて…

取材先で多く耳にしたのは、現役として働かなくてはいけない年齢が上がっていることで、子育てへの関わりを含めた地域活動に必要な人材が不足しているという声でした。現役で働いている、いないに関わらず、地域の子どもの健やかな成長のため、一人ひとりが少しでも関心を持つ必要があると感じました。

イタリア料理店
グロッタブル
Grottablu の「子ども食堂」

毎月第3土曜日開催
📍みなみ5-6-23
☎46-8610



SDGs に向けてできることを考えて行きついたのが「子ども食堂」でした。子ども食堂というと経済的な支援を想像しがちですが、お子さまを無料にすることで、家族で食事を楽しんでもらいながら、参加者同士のつながりが生まれることを目的にしています。



シェフ
たかはし けんじ
佐々木 賢 さん

地域の子育て支援活動を応援

子育てしやすい町をめざし、アイデアに富んだ子育て支援事業の提案を募集・支援しています。



●ニコニコ子ども食堂

地域の子どもたちや親子に温かい食事や団らんを無料または低額で提供する社会活動の一つです。お子さん一人でも立ち寄れて、みんなと一緒に食事をしたり、遊んだり、勉強したり、安心して過ごせる場所をめざしています。



●ASOBI 隊

夏・春休み中の子どもたちの居場所を作り、宿題を進める「学び」と、決まった仲間内では思いつかない「遊び」の時間を提供しています。異年齢交流、地域の力を借りることで異世代交流が生まれています。秋にはハロウィン行事も開催します。



●かいせい子ども夢パーク

「プレイパーク」は、子どもたちの発想で「遊び」を作り出す場です。気の向くままに物をつくったり、自然にあるもので楽しんだり、子どもの自主性や冒険心を育みます。保護者の子育て相談への対応、関係機関への橋渡しもします。

